

2 ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

必要なネットワーク速度が確保できている学校数 : 0
総学校数に占める割合 : 0%

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

令和6年12月までに、課題のある市内全14小中学校についての課題を特定させるため、ネットワークアセスメントを実施した。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年2月から順次改善策の検討を開始し、通信仕様の改善、通信安定性の向上を期待できる回線への切替を目指す。

(3) ネットワークアセスメントの実施により既にすべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決方法と実施スケジュール

・WAN/LANの各区間における実行帯域（スループット）

学校からインターネット区間（WAN区間）にて、下りの通信（平均値）にて推奨帯域を下回る状況。WAN区間については、他ユーザの通信量や通信接続のセッション等により、通信環境に変化が生じる状況であり、通信安定性の向上を踏まえ、WAN回線の見直しを行う。

・WAN/LANの各区間における遅延時間（レイテンシ）

WAN区間の混雑状況、各通信宛先にて遅延が発生している状況であり、利用コンテンツや接続人数等の状況により、通信品質の低下が想定される状況。WAN区間については、他ユーザの通信量や通信接続のセッション等により、通信環境に変化が生じる状況であり、通信安定性の向上を踏まえ、WAN回線の見直しを行う。

・アクセス回線・ISPの混雑状況

アクセス回線区間については、混雑状況は見られない状況。プロバイダ接続区間にて混雑事象が発生しており、通信品質が低下している状況。WAN区間については、他ユーザの通信量や通信接続のセッション等により、通信環境に変化が生じる状況であり、通信安定性の向上を踏まえ、WAN回線の見直しを行う。